

国史跡紫香楽宮跡く名前のヒミツ

紫香楽宮跡は奈良時代中頃に聖武天皇によって造営された都城(宮殿とそれをとりまく役所等)遺跡です。関連する遺跡が信楽町宮町・黄瀬・牧に分布しています。現在、6地区約28万㎡が国の史跡に指定されており、地下に遺構が保存されるとともに良好な景観を今に伝えていきます。

紫香楽宮は当初、離宮(天皇が一時的に滞在する宮)として造営が開始されましたが、天平17年(745)には正式なみやこ、いわば日本の首都として定められたのです。しかし、度重なる山火事や地震などによって、その年の7月頃にはみやこを平城へ戻すこととなります。宮殿跡のあった宮町地区の発掘調査では巨大な建物群や当時の人々が使用した土器類、7000点を超える木簡などが出土し、日本の歴史を語る上で、大変重要な史跡です。

ところで宮の名称を表記するにあたり、現在の町名と異なり、「紫香楽」の字を当てていま

す。これは当時の正式な歴史書『続日本紀』を編さんするにあたり、好字(「い」おめでたい字)を使用するよう命令が出され、「紫」

「香」「楽」のいずれも大変おめでたい字であることから正式な歴史書では「紫香楽宮」と表記されます。ただし、当時の人々は「信楽」と表記していたことが『正倉院文書』の研究から明らかとなっています。また、天平17年に正式な首都となった時期には「甲賀宮」と呼称が変更されたことが指摘されています。

現在、紫香楽宮跡が所在する雲井自治振興会のメンバーを中心に「紫香楽にちなんだ、ラベンダーの植栽を計画しています。昨年度は約6百株を植え、今年度も引き続き関連する取り組みを行っていきます。興味のある方は参加を広く募集しています。皆さんの力でしがらきを紫の香りでいっばいしてみませんか。参加方法などは下記のQRコードからご確認ください。



◀立命館大学との協働の様子(昨年度)



掲載している催し等は、10月20日時点の情報であり、新型コロナウイルス感染症の影響により、休止・延期している場合があります。

問合せ 歴史文化財課 埋蔵文化財係 (Tel) 69-2251 (Fax) 69-2293



であいひろがる! みんなの図書館

映画会、乳幼児向けおはなし会は当面の間休止します。

※3歳以上を対象としたおはなし会は開催しています。

11月15日～
12月14日までの
行事予定

行事名	内容	月日	曜日	時間	場所
対面朗読	対面朗読 ※事前予約要	11月18日 12月 2日	金 金	13時30分～15時30分	甲南図書交流館
ギャラリー	ギャラリー えがいの絵手紙展	10月 1日(土)～12月10日(土)			水口図書館
	南北墨画会山ゆり作品展	10月28日(金)～11月20日(日)			信楽図書館
	甲南ブロック児童・生徒作品展	11月11日(金)～11月18日(金)			甲南図書交流館
	信楽キルティングビー作品展	11月23日(水)～12月 1日(木)			信楽図書館
	押し花アート展 12月18日(日)15時から体験会 参加無料・自由参加	11月28日(月)～12月18日(日)			甲賀図書情報館
	写真展「記憶とつなぐ」-ある写真家の物語-	12月 3日(土)～12月18日(日)			信楽図書館
その他	陶芸サークル 陶和会 作品展	12月 3日(土)～12月24日(土)			甲南図書交流館
	エコプロジェクト～本・雑誌をおゆずります～	11月 5日(土)～11月27日(日)			信楽図書館
	蔵書点検のため休館	11月20日(日)～11月26日(土)			甲南図書交流館
	女性のためのビジネス読書会	12月 7日 水		10時30分～11時30分	水口図書館
	第17回 ビブリオバトル in Koka	12月11日 日		14時～16時	甲賀図書情報館

臨時休館 ●11月 6日(日) 土山図書館 → あいの土山マラソン開催のため
●11月10日(木) 市内すべての図書館 → 図書館システム点検のため

開館時間	問合せ・申込み	休館日・閉館日
10時～18時 ※甲南図書交流館の夜間開館は休止しています。	水口図書館 ☎ 63-7400 ☎ 63-4737 土山図書館 ☎ 66-1056 ☎ 66-1067 甲賀図書情報館 ☎ 88-7246 ☎ 88-7005 甲南図書交流館 ☎ 86-1504 ☎ 86-1505 信楽図書館 ☎ 82-0320 ☎ 82-3921	木・金・第3水曜日 月・火・第4金曜日 木・金・第4水曜日 月・火・第4水曜日 月・火・第4木曜日

図書館の詳細情報は下記または甲賀市図書館ホームページまで
<http://lib.city.koka.lg.jp>



消防団員〇〇さんの二刀流!

Vol.4

忍者として甲賀流忍者を発信 ×地域防災力を高めたい

甲賀方面隊 第4分団 滝班 北澤 晃 さん



普段は忍者として情報発信の活動をする北澤さん



変身

Q 消防団に入ろうとしたきっかけは?

過去から何度もお声掛けは頂いていたのですが、仕事や他の地域活動と両立していくことは難しいと考え、ずっとお断りしてきました。地元の信頼する先輩が地元の消防団で役職をされるのをきっかけに、再び声をかけてもらい、自身の年齢や体力的にもやるなら今しかないなと思い入団しました。

Q 消防団員をしていて良かったと思うことは?

さまざまな現場に遭遇したり訓練を行う中で、有事に対する備えや防災・防火に対する意識が高まりました。救急救命講習で学んだことや防火管理者の資格取得など、仕事やその他の活動においても活用できる知識や技術が身につきました。

Q 消防団員として今後の抱負は?

班の後輩たちもすぐやる気を持ち、積極的にさまざまなことを覚えようと取り組んでくれていますので、自分の持っている知識や経験を伝えていながら、地域全体の防災意識を高めていくことにつなげていきたいです。